

令和4年度 天童幼稚園・天童保育園:学校評価 (自己評価)

学校法人金丸学園 認定こども園 天童幼稚園・天童保育園では、本園の教育理念・教育目標の達成に向けて、令和4年度の学校評価(自己評価)を実施した。

[自己評価]

1. 実施者 天童幼稚園・天童保育園 管理職
2. 実施日 令和5年3月27日(月)
3. 実施方法 設定した課題事項に対し当園の取り組み状況について評価対象者各自が事前に検討した内容を持ち寄って合議し、総合評価を定めた。
4. 評価の表示方法
 - A 充分達成されている。
 - B 達成されている。
 - C 取り組まれているが、成果が充分ではない。
 - D 取り組みが不十分である。

5. 令和4年度 当園の課題事項 (対象: 管理職)

- (1) 新型コロナウイルス感染症の流行の収束が見通せない現状を鑑み、感染症対策を徹底して園児が安全に安心して過ごせる環境を整えることを継続しつつ、これまでの経験を活かし、この状況下での園児の体験を豊かにするための保育内容を工夫する。
- (2) 引き続き、園での保育の様子と子どもたちの育ちの姿が伝わるように保護者・ご家庭への情報発信のあり方を工夫する。
- (3) 初夏から晩秋にかけて厳しい熱波が予想されるので、空調設備のさらなる入れ替え、充実を図る。また、園児の在園が長時間になり、施設・遊具ともに傷みが早くなっているので着実な点検と補修、環境の見直しを行っていく。
- (4) 特別支援コーディネーターとの連携を深め、就学の近づいた園児と保護者が安心して小学校に進めるよう情報提供と家庭へのサポートを行っていく。
- (5) 引き続き、各種規定の整備に取り組む。

6. 課題に対する取り組み状況と評価

(1) 園児が少なくとも園内においては安心・安全に過ごせる環境を維持することを第一としたが、断続的に新型コロナウイルス感染症の感染者は発生した。また年度末にはインフルエンザが流行（以上児）した。園内での保育活動については大きな制限は行わず、外部講師による正課・課外教室等もほぼ通常通りに実施した。保護者のご理解を得て一定の対策の上ではあるが主要な行事は実施することが出来た。また、一部の学年では園外保育を再開・実施することができた。

評価 B

(2) 保護者の園舎内への立ち入りを制限し、引き続き保護者会（未満児）を中止した。保護者会の代替措置として学期ごとの保育の様子を映像をDVDにまとめて配布した。また、未満児ではクラス便りの代替としての月に一度ブログ記事更新を継続して、保育の様子をご家庭に届けるよう努めた。

以上児では実施できていない保育参観の代替措置として節目毎に動画配信に取り組んだ。一定の評価は得たが、作業にかかる労力とのバランスが難しい。

評価 B

(3) 今年度も激しい熱波が襲ったが、その前に年長児の学級の空調設備を業務用に換えることができた。定期的に教具・備品等の入れ替えは行っている。

評価 A

(4) 巡回相談に向けて特別支援コーディネーターとの事前連絡、事後の面談を密に行い保育の向上に努めた。また、保護者間・地域間の情報網に弱まりがみえることから、積極的に面談等を働きかけて就学に向けての不安の払拭に努めた。

評価 A

(5) 役員関係の規定の見直しを行ったが全体的な見直しには至っていない。

評価 C

7. 総合的な評価

学園が取り組む課題はまずはコロナ禍への対応なのは変わらないが、それを踏まえつつ少しずつ保育の見直しと向上を進めていく。スモールステップで具体的な目標を設定して今後も改善を進めていく。

総合的な評価 B

8. 財務状況

公認会計士監査により、計算書類は学校法人会計基準に準じて、令和4年度会計年度の経営状況および財政状況のすべての重要な点において、適正であると認められる。